

顕微ラマン分光装置の操作注意事項

(1)対物レンズは 50 倍までのものを使用して下さい。

(100 倍の対物レンズは先端の汚れ等により焦点が合わないため)

(2)ステージに試料をセットする際には注意して下さい。

(試料を固定できないため)

(3)回折格子がずれたら手動で稼働域に戻して下さい。

→ PC との通信が可能となり、正常に起動します。

(4)励起光 532nm のアライメントは終了させて下さい。

(フィルターの影響等で散乱がひどく、アライメントが困難なため)

→ ②終了後、③に入ったらキャンセルし、上下に「225」を入力して「OK」

(5)アパーチャーは 100 μ m、またはスリットを使用して下さい。

(ステージ上で出力が弱くなっているため)

以 上